

ピットン®の特長と仕様 愛称「ピットン」は高品質と使い易さで高評をいただいております。

ビット金物は従来から現場製作金物として、現場に合わせてその都度図面を引き、製作するという大変煩雑で仕上がりも十分満足できないものが多くあり、コスト高の要因にもなっていました。そこでDKCピットンは、配線・配管用ビットを機能的かつ系統的にとらえて標準化した製品です。蓋はあらゆる床仕上材に適用でき、受枠にはガタツキを防止するクッションを装備しています。また受枠ジョイント、幅出しスペーサー、取手などの各種部品も十分な強度と使い易さを考慮して規格いたしました。このようにDKCピットンは蓋と受枠および部品が一体となって特長を発揮するビットシステム商品です。

- 1 受枠にはクッションを装填し、蓋と受枠のガタツキ音を防止しました。
- 2 受枠(外枠)に幅出しスペーサーがセットできる溝を設けました。幅出しスペーサーを使用することにより溝幅セットが容易にできます。
- 3 規格化された専用部品により容易にかつ堅牢に組立てられます。
- 4 ドライバーでアンカーの位置が自由に移動できるため、差筋との取り合いが容易です。

※LS枠アンカーの取扱いは4-1-2ページ参照。

材 質

ピットンに使用している主要材料のうちアルミ製品は JIS H 4100 アルミニウム合金押出型材に定める A6063S-T5 【使用材料 21-18 ページ参照】
ステンレス製品は JIS G 4303 ステンレス鋼棒および JIS G 4305 冷間圧延ステンレス鋼板に定める SUS 304 【使用材料 21-15 ページ参照】
蓋板は JIS G 3302 亜鉛鉄板に定める SGHC 【使用材料 21-13 ページ参照】です。

強 度

●歩行仕様

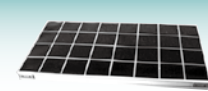
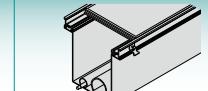
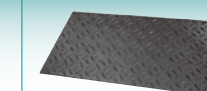
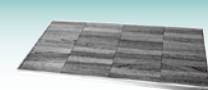
設置場所	荷重条件	荷 重
歩 行 	等分布	3.5KN/m ² (約357 kgf/m ²)

※ 建築基準法施行令第85条(イ)の欄(5)その他の場合の数値を適応。
詳細は資料編 21-44 ページ参照。

※9.8N=1kgf にて計算

用 途

コンピューター室・機械室・電気室・ポンプ室・放送センター・手術室・研究室等のあらゆる床仕上材に使用できるように設計された製品です。
床仕上材の種類によってお選びください。

AP-T (アルミ目地)  10-4,5ページ	SP-T (ステンレス目地)  樹脂タイル・カーペット、絨毯貼用 10-6ページ	SPE-T (ステンレス目地)  10-7ページ	KH1・KH2  ケーブルホール蓋 10-10ページ
AP-M (アルミ目地)  磁器タイル貼用・モルタル充填用 10-8ページ	SPE-M (ステンレス目地)  モルタル充填用 10-9ページ	トラフパン  配線ビットシステム 10-9ページ	AP-C  縞鋼板 10-11 ページ
AP-G (アルミ目地)  合板床用 10-12ページ			

【病院のMRI室専用機種】

病院のMRI室等では磁気装置を利用することにより室内に磁場が発生するため、標準仕様のDKCピットンを使用した場合、磁気装置に悪影響をおよぼす恐れがあり、また蓋が跳ね上がり外れるケースがあります。その防止として、MRI室等ではオールアルミ製蓋およびステンレス製部品を使用した製品(受注生産)を用意しておりますのでお問い合わせください。



機 種 選 定 表

床仕上材の種類	目 地	製品型式	ページ	み ぞ 幅										適 用 受 枠	備 考
				120	150	180	200	250	300	350	400	450	500		
樹脂タイル カーペット ジュウタン	アルミ目地	AP-T	10-4,5	●			●	●	●	●	●	●	●	AFK-11, AFK-15	配線取出口付蓋 (KH1, KH2) あり
	ステンレス目地	SP-T	10-6	●			●	●	●	●	●	●	●	SFK-11(A,B,C), SFK-21(A,B,C)	
		SPE-T	10-7	●			●	●	●	●	●	●	●	LS-15, LS-20	
モルタル充填 磁器タイル	アルミ目地	AP-M	10-8				●	●	●	●				AFK-18	
	ステンレス目地	SPE-M	10-9	●			●	●	●	●				LS-38	
合板床材	アルミ目地	AP-G	10-12	●			●	●	●					AFK-26A, AFK-26B	—
縞鋼板	アルミ目地	AP-C	10-11	●			●	●	●	●	●	●		AFK-9	
	ステンレス目地													LP-5	